

法政大学のSDGs達成に向けた取り組み

Hosei Initiatives to Achieve SDGs



2019年11月29日SDGs+サティフケート授与式

SDGs達成に向けた取り組みの宣言（法政大学SDGsステートメント）

持続可能な開発にかかわる法政大学のこれまでの主要な取り組み

<2014年>

- ◆グローバルポリシー（「持続可能で平和な地球社会の構築に貢献する大学へ」）の制定
- ◆SGU（スーパーグローバルユニバーシティ）に採択
- ◆長期ビジョン（HOSEI2030）の策定に向けた検討の開始

<2016年>

- ◆大学憲章「自由を生き抜く実践知」の制定
- ◆ダイバーシティ宣言

<2018年>

- ◆SDGsへの取り組みに関する総長ステートメントの公開
- ◆SDGs全学認知度アンケート調査の実施

<2019年>

- ◆学部横断型科目群（SDG+科目群）の展開
- ◆SDGs未来都市（下川町等）との連携協定の締結



自由を生き抜く実践知

2030年に向けて本学が掲げるビジョン（HOSEI2030）

2030年 = SDGsの目標年 = 本学創設150周年

長期的視野から持続可能な大学運営を展開するために2030年を展望して策定した長期ビジョン（2014年より検討を開始）

制定した法政大学憲章の抜粋
社会の課題解決につながる「実践知」を創出しつづけ、・・・中略・・・
法政大学は持続可能な社会の未来に貢献します。

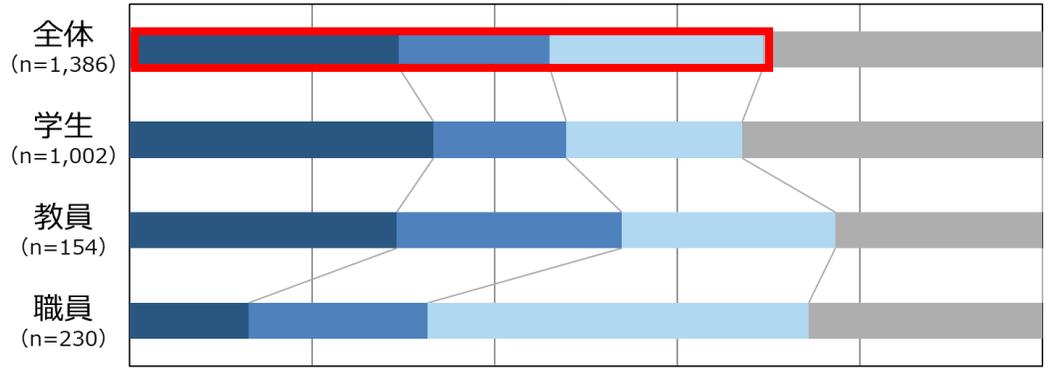


SDGs全学認知度アンケート調査

学部生・大学院生および教職員を対象とした全学アンケートを実施（初回は2018年度に実施）

SDGsの認知度は約70%（2018年度）
・進捗管理、自己評価、改善等に活用
・フォローアップのため、継続調査を実施予定

SDGs認知度：約70%



- （上記に加えて）17のゴール、169のターゲットで構成されるということまで知っている。
- 2030年までに達成すべきゴールであるということまで知っている。
- SDGsという言葉聞いたことがある、もしくはロゴを見たことがある。
- 存在を知らない。



自由を生き抜く実践知

法政大学SDGs+（プラス）プロジェクトの概要

- ・SDGsの達成を支える知識と課題解決策の社会への提供
- ・現在及び将来においてSDGsの達成に取り組む力をもつ人材の育成と輩出

教育×SDGs
EDUCATION for SDGs

4 質の高い教育を
みんなに



<具体的な取り組み>
学部横断型SDGs 科目群の展開
SDGs課題解決型フィールドワークの展開
大学院履修証明プログラムの実践

研究×SDGs
RESEARCH & INNOVATION for SDGs

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



<具体的な取り組み>
若手研究者の活躍の推進
軍事研究の禁止
SDGs関連研究の奨励

社会貢献×SDGs
PUBLIC ENGAGEMENT for SDGs



<具体的な取り組み>
SDGsオンライン講座「SDGs入門」の外部無償提供
地方自治体・企業とのSDGs連携協定の締結
SDGsセミナー・シンポジウムの開催
SDGs WEEKの展開

学生×SDGs
STUDENT POWER for SDGs



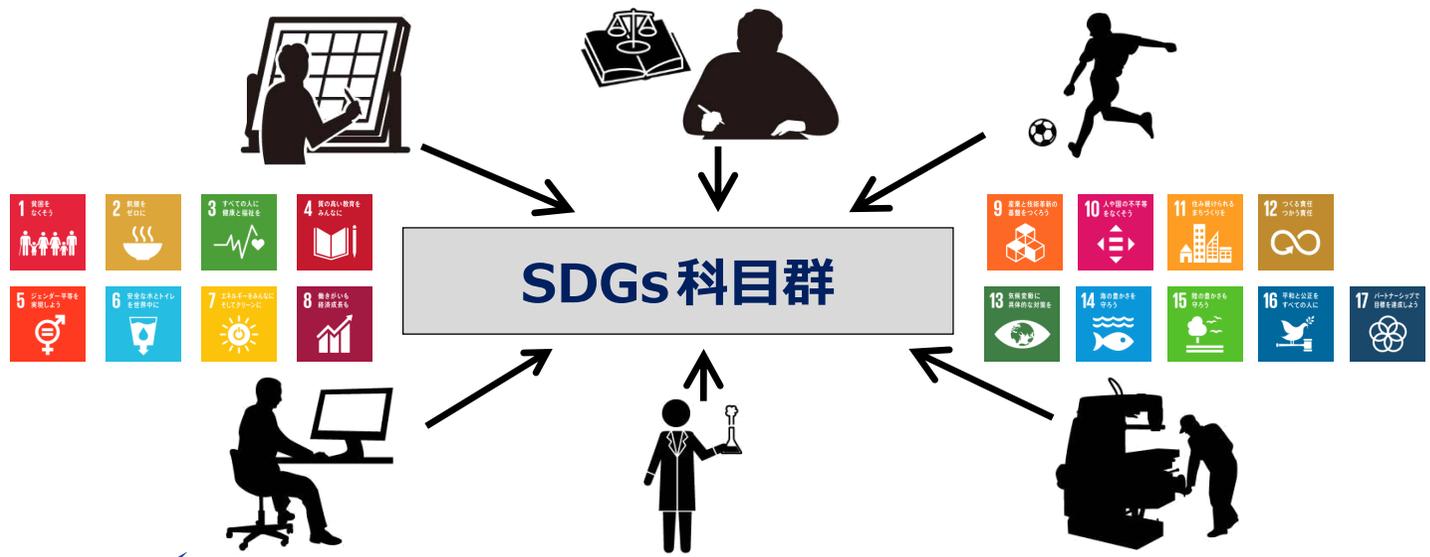
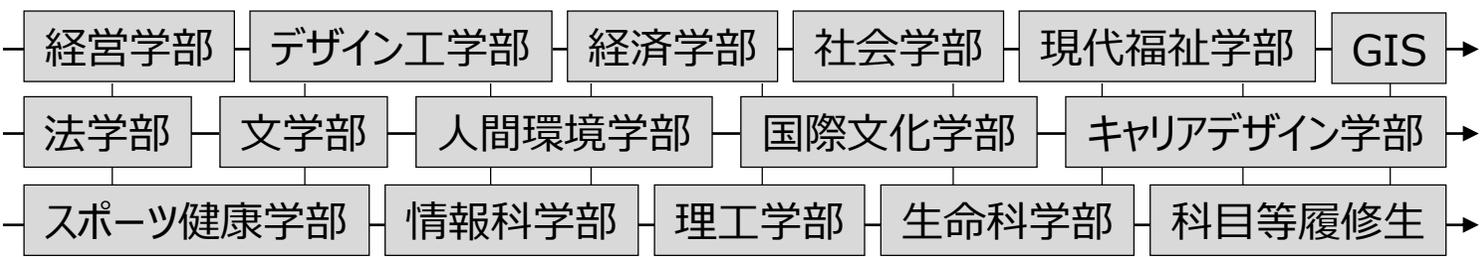
<具体的な取り組み>
SDGsに取り組む学生の登録・応援プロジェクト
（SDGs Action Students登録制度）
学生によるSDGs学習企画「楽しく学ぼうSDGs」の展開

学内外の関係者との連携

教育×SDGs EDUCATION for SDGs

法政大学SDGs+プログラム（文理の垣根を越えた学部横断型科目群の提供）

- ・全学部からSDGsに関わる多様な科目の提供（提供科目数 2019年度 454科目）
- ・SDGsオンライン解説動画を視聴し、SDGs科目群から所定の単位を修得した学生に「SDGsサティフィケート」を発行



修了証明書（サティフィケート）
自由を生き抜く実践知

教育×SDGs EDUCATION for SDGs

課題解決型フィールドワーク for SDGs

SDGsに関わるフィールドワーク型の授業を開講（公募型）

（2019年度の採択テーマ）

- ・グローバル社会における障害インクルーシブなイベントマネジメント
- ・都市農業（Urban Farming）について考える
- ・大規模自然災害時の大学キャンパスでの避難生活のデザインワーク
- ・身体的弱者の視点からグリーンツーリズムおよび農村民宿の多様性を広げる

SDGsフィールドワーク（ベトナム）のパイロット実施

日越大学（ベトナム）と協働でベトナム北中部のタインホア省にあるラスコ社でフィールドワークを実施。地域のサステナビリティと企業活動について学ぶ。



大学院履修証明プログラム SDGs PLUS プログラム

公共政策研究科において、「SDGs Plus履修証明プログラム」を2019年度より開講。SDGsの基礎から関連テーマを幅広く学び、実務に活かせるプログラム。17のゴールに向けた5つの科目群「1 BIOSPHERE」「2 SOCIETY」「3 ECONOMY」「4 GOVERNANCE」「5 総合領域」から構成

2019年度 SDGsPlus履修証明プログラム 対象科目（サステナビリティ学専攻修士後期課程以外）

総合領域	SDGsへの招待（必修）、サステナビリティ学入門A・B、公共政策の社会理論、環境・開発制度研究				
1. BIOSPHERE	6 持続可能な水資源	13 気候変動対策	14 海の豊かさ	15 陸の豊かさ	環境工学の基礎⑥、地球環境学基礎⑬、ヒューマン・エコロジ⑭、自然環境共生研究⑯、地球環境政治論⑱⑲、環境ガバナンスII⑱⑲、環境経済論⑳㉑㉒、国際環境協力論⑳㉑、サステナビリティ学事例研究III⑳㉑
2. SOCIETY	1 平和と公正	2 健全なエネルギー	3 健康と福祉	4 質の高い教育をみんなに	国際協力論⑳㉑㉒、社会開発論⑳㉑㉒、自治体福祉政策論⑳、公衆衛生研究⑳、ジェンダー政策研究⑳、大気人間環境論⑳、環境資源・エネルギー政策論⑳、防災危機管理研究⑳、自然災害と防災⑳、持続可能な地域政策研究⑳、まちづくり研究⑳、都市政策概論⑳、都市政策事例研究⑳、環境社会論⑳、環境ガバナンスI⑳、地域コンサルティング論⑳、市民社会とコミュニティ⑳、市民参加の理論と実践⑳、環境政策法務と条例⑳、公共空間形成論⑳、サステナビリティ学事例研究III⑳㉑、環境ガバナンスIII⑳
3. ECONOMY	8 豊かさを分かち合う	9 産業と雇用	10 人や国の不平等をなくす	12 つくる責任	環境経済論⑳㉑㉒、サステナブル経営論⑳㉑㉒、雇用労働政策研究⑳、社会起業家論⑳、イノベーション政策論⑳、社会開発論⑳、国際協力論⑳㉑㉒、国際NGO・NPO論⑳㉑、環境経営論⑳、サステナビリティ・コミュニケーション論⑳
4. GOVERNANCE	16 公正な裁判と法の支配	17 パートナシップで目標を達成しよう			環境法基礎⑳、国際環境法⑳㉑、環境行政法⑳、環境私法⑳、環境政策法務と条例⑳、環境哲学・倫理学⑳、サステナブル経営論⑳㉑㉒、地球環境政治論⑳㉑、環境ガバナンスII⑳㉑、国際NGO・NPO論⑳㉑、都市ガバナンス論⑳、公共哲学研究⑳、国際協力論⑳㉑㉒、国際環境協力論⑳㉑



SDGs達成に貢献し得る研究の奨励、研究体制の構築

- ・軍事関連研究や人権抑圧など人類の福祉に反する活動につながる研究の原則禁止（2017年度～）
- ・若手研究者奨励金制度の運用開始（2018年度～） など

SDGsに関連する本学教員・学生の研究成果（実績）



全国自治体におけるSDGsの取組状況を可視化するオンラインプラットフォームが第2回「エコプロアワード 奨励賞」を受賞



国際会議（Sustainable Built Environment Conference 2019）にて大学院生が「Best Oral Presentation Award」を受賞

社会貢献×SDGs PUBLIC ENGAGEMENT for SDGs

学外関係者も受講可能なオンライン講座「SDGs入門」の開講

SDGs初学者を対象とした学習コンテンツを学外へ広く無償で開放

→ 誰一人取り残さない質の高いSDGs教育に貢献

(無料で学べるオンライン講座JMOOC「gacco」と連携して提供)

(2019年10月～2020年1月 約5千人が受講)



政府関係者、自治体関係者、企業関係者、NPO/NGO、市民団体等の出演協力も得つつ、パートナーシップの下でコンテンツを作成

講義内容 (約300分のコンテンツ)

1. 持続可能な開発とは
2. 2030アジェンダとSDGs
3. SDGs達成に向けた取り組み方法
4. SDGs達成に向けた各主体の取り組み



SDGsに先駆的に取り組む地方自治体や企業との連携・協働 1

第1回ジャパンSDGsアワード 内閣総理大臣賞を受賞した北海道下川町と「**SDGs推進連携協定**」を締結。パートナーシップの強化の下でのSDGsの一層の推進が目的。協定に基づき、下川町長が法政大学でまちの取り組みを講演。法政大学より下川町に学生を派遣。現地でSDGsの推進に向けた研究活動を行っている。



↑下川町とのSDGs推進連携協定の調印式



←協定に基づき派遣された学生↑

SDGsに先駆的に取り組む地方自治体や企業との連携・協働 2

自治体との連携の第2弾として、SDGs未来都市の陸前高田市と「**SDGs推進連携協定**」を締結。
キックオフとして、戸羽太陸前高田市長と本学学生の対話フォーラムを開催。SDGsについて活発な議論を行う。
今後さらなる交流を展開予定。



↑陸前高田市とのSDGs推進連携協定の調印式



戸羽市長と学生の対話フォーラム↑

SDGsに先駆的に取り組む地方自治体や企業との連携・協働 3

江崎グリコ株式会社様

オープンキャンパスで環境への取り組みを紹介
セブンティーンアイスを提供

パシフィックコンサルタンツ株式会社様
大日本印刷株式会社様

HOSEI SDGs WEEKで企業の取り組み事例を紹介

環境対策への取組み

< 背景 >

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

12 つの目標

ターゲット

12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じて、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を實現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。

12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

17アイスでの対応

① 使用原料の交換

バイオプラ配合スティックへの変更

グリーンポリエチレン

土原料となるサトウキビ

CO2排出量が20%み減されるカーボンニュートラル。従来の石油由来ポリエチレンと比較してCO2排出量を最大70%削減可能

② 回収・リサイクル

回収 → 売却 → リサイクル → 売却

※ 現在研究・準備中



パシフィックコンサルタンツ株式会社



大日本印刷株式会社

SDGsをテーマにしたセミナー・シンポジウムの開催

① SDGsと大学教育

国連、産業界、教育従事者などを迎え、「SDGsと大学教育」をテーマにしたシンポジウムを開催。SDGs時代における大学教育のあり方等に関する議論が行われた。

登壇：根本かおる国連広報センター所長、
法政大学総長田中優子 等



シンポジウム当日の写真

② 地方創生とわたしたちのまちにとってのSDGs

内閣府地方創生推進室等の後援を受け、自治体職員向けのシンポジウムを開催。多くの有識者、先進的な取り組みを行う自治体の担当者を迎え、SDGsに関する議論が行われた。

登壇：環境省川又課長、内閣府遠藤参事官、下川町蓑島氏、
北九州市大内田氏、法政大学川久保俊 等



シンポジウム当日の写真

HOSEI SDGs WEEK の開催 2019年11月25日～29日



千代田区キャンパスコンソ協力事業

世界を変える！自分を変える！

HOSEI SDGs Week

11.25 MON - 11.29 FRI

会場 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎メディアラウンジ 他

①SDGs連続セミナー
SDGs達成に挑戦する企業・自治体の取り組みを紹介しします。
詳細は別途（会場内掲示等）ご案内します。

②SDGsポスターセッション
SDGs達成の取り組みをポスター形式で紹介しします。
出展団体：ゼミ・サークル等学生団体、北海道下川町、札幌市、横浜市、大日本印刷、パシフィック・コンサルタンツ ほか
日時/期間中の9時～17時

③SDGsワークショップ
「今日からできるSDGs」、「一人でできるSDGs」、「法政大学に取り組んでほしいSDGs」をみんなで一緒に考えましょう。
日時/期間中の昼休み

④SDGsクロスワードパズル
17のゴールに関連したクロスワードパズルに挑戦しよう。意外に難しいかも？参加者全員に法政特製SDGsグッズ差し上げます。
日時/期間中の10時～16時

⑤SDGsビデオの放映
学生制作動画、よしもとが制作した北海道下川町のビデオ、学生インタビュー動画等を放映します。
日時/期間中の10時～16時

⑥My SDGs (2030年のわたし)
2030年どんな自分になっていますか？私ができるSDGsはなんですか？
30秒メッセージムービーをつくる。
日時/期間中の10時～16時

注目！ 29日（金）16時からメディアラウンジにてSDGsサティファイメント授与式を開催いたします！！

【問い合わせ先】法政大学 SDG s + (プラス) プロジェクト事務局 kyogaku@hosei.ac.jp



① SDGs連続セミナー

SDGs達成の取り組みを紹介するセミナーを開催。内閣府、横浜市、積水ハウス、大成建設など



② ポスターセッション

企業、自治体、ゼミ、サークルなどの取り組みをポスター形式で展示。図書館の協力によるリサイクルブックフェア



③ ワークショップ

環境パートナーシップ会議との協働による学生向けワークショップを開催



自由を生き抜く実践知

学生×SDGs STUDENT POWER for SDGs

SDGs Action Students 登録制度

SDGsに積極的に取り組む学生の登録・応援制度

- ・ 学部生と大学院生が登録可能
- ・ 情報交換の場や機会の提供
- ・ SDGs関連行事の優先案内
- ・ SDGsに関する取り組みの発信支援
など 現在約30名が登録



学生によるSDGs学習企画「楽しく学ぼうSDGs」の展開

学生有志によるSDGs学習企画

<実績>

2019年度オープンキャンパスにおける
「楽しく学ぼうSDGs」企画の開催
約200人の高校生と父母が参加
(満足率 95%)



学生×SDGs STUDENT POWER for SDGs

Goal 1 貧困をなくそう		Goal 2 飢餓をゼロに		Goal 3 すべての人に健康と福祉を		Goal 4 質の高い教育をみんなに		Goal 5 ジェンダー平等を実現しよう	
Goal 6 安全な水とトイレを世界中に		Goal 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに		Goal 8 働きがいも経済成長も		Goal 9 産業と技術革新の基盤をつくろう		Goal 10 人や国の不平等をなくそう	
Goal 11 住み続けられるまちづくりを		Goal 12 つくる責任つかう責任		Goal 13 気候変動に具体的な対策を		Goal 14 海の豊かさを守ろう		Goal 15 陸の豊かさも守ろう	
Goal 16 平和と公正をすべての人に		Goal 17 パートナーシップで目標を達成しよう		SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が共有した「持続可能な開発目標」です。					

紙 資源削減に向けた虎の巻

2019年度目標
コピー・リン・OA用紙使用量を2017年度実績値以下とする。

thinking printing needs.

- 配布資料の電子化、配布部数の適正化
- 裏面活用、両面印刷及び1ページに複数ページを印刷する集約印刷

2019年度環境目標
市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの一般廃棄物排出量について2017年度実績値(180,666t)を維持する。

分別廃棄に関するアンケートにおいては、

ところが、食事後のゴミは分別せずにレジ袋にまとめて捨てられていることが多いの。

食事の後はどうしたらいいの？

分別

燃焼ゴミ (Combustible trash) / 燃やさないゴミ (Non-Combustible trash)

法政大学の「持続可能な地球社会の構築を目指す」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいます。

2019年7月 法政大学環境センター
TEL:03-3264-5681, E-MAIL:lickankyo@hosel.ac.jp

法政大学キャラクター「えこびよん」によるサステナビリティ活動の普及啓発 (本学大学院生・学部生がキャラクターデザイン→)



自由を生き抜く実践知

その他SDGsに関連した取り組み

事務部局でのSDGs目標制度

各事務部局がSDGs達成に向けた目標を設定して実行

職員一人一人がSDGsを「じぶんごと」として捉えるための取り組みの一つ

ホームページで公開中 http://www.hosei.ac.jp/documents/gaiyo/torikumi/SDGs/191113_01.pdf

SDGs+アンバサダー制度

SDGs活動をサポートする職員の登録制度

- ・ 情報交換の場や機会の提供
- ・ 高校等での講演やワークショップの派遣

図書館ではSDGs Weekに合わせて
SDGsに関するイベントを開催 →



今後の予定と展望

3月上旬 SDGs時代のグローバル人材 SDGsとSGUの融合をテーマにシンポジウムを開催

- ・ 関西大学とのSDGs合同企画（学生交流、共同イベントの開催）
- ・ 自治体との連携強化（複数の自治体と協定締結予定）
- ・ SDGsを視点とした研究活動の紹介
- ・ 学生向け企画（学内のフードロスを考える。など）

課題

- ・ 認知・関心からアクションへ（学生の行動につなげる）
- ・ 大学間の連携（パートナーシップ）強化
- ・ SDGsを通じた高大連携
- ・ 企業との連携モデルの構築
- ・ 地域社会への還元

<お問い合わせ>

法政大学SDGs+（プラス）プロジェクト事務局

kyogaku@hosei.ac.jp